

## 2019 年度事業計画（全国川ごみネットワーク）

海洋プラスチックごみ対策の機運が世界的に高まる中で、川ごみ問題の解決に向けた全国ネットワークとして、各種の情報収集と発信、活動の支援、情報共有、普及啓発活動などを一層活性化し、全国の川や海などの水辺のごみ削減対策を推進します。

### 1. 全国水辺のごみ調査「水辺のごみ見つけ！」の実施

- ・水辺のごみの散乱状況を調査し、ごみの散乱防止対策に役立てることを目的に、全国規模でのごみ調査「水辺のごみ見つけ！」を継続し(4年目)、4月～11月の期間で実施する。
- ・スマートフォンからでも容易に結果を報告できるような報告フォームを用意する。
- ・調査場所は、河川・海・湖沼などの水辺に加え、今年度から、まちも対象に加える。
- ・実施にあたっては、各所と連携し、団体・個人としての参加を募る。
- ・11月10日を「川ごみゼロの日」と位置づけ、BLUE SHIP と連携し参加を呼びかける。
- ・調査結果は事務局で集約し、公表する。
- ・調査結果は、プレスリリースをすると共に、関連する企業、業界団体などと共有し、対策に活かされるようにする。

### 2. 水辺のごみ削減学習ツールの検討

#### ①水辺のごみ削減学習プログラムの構築

- ・水辺のごみ拾いが、海・川のごみ削減の学習となるようなプログラムを様々なパターンを取り入れ4カ所程度でモデル実施する。モデル実施に先立ち、プログラムの検討会を行う。
- ・モデルプログラムはとりまとめ、公開し、他地域でも活用できるようにする。

#### ②川ごみ削減啓発ツールの検討

- ・川ごみ削減啓発ツールとしての河川ごみマップの利活用がすすむよう、河川事務所および活動団体(各3カ所程度)にヒアリングを行い、とりまとめる。

### 3. 川ごみサミットの開催

- ・11月に、徳島県において、徳島県との共催(予定)で第5回川ごみサミットを開催する。様々な河川での活動団体との交流を行いながら、川ごみ削減方策などについて、多様なセクター間で意見交換を行う。

### 4. 川ごみ対策の推進に向けた情報収集・情報発信・普及啓発

- ・環境省が行う発生抑制対策関連業務、国土交通省が行う河川ごみ対策関連業務の協力を行い、川ごみ対策を推進する。
- ・その他関連するイベント、発表などを通じ、川ごみの課題を共有し、その対策の普及啓発を推進する。

- ・他の市民団体等と連携し、川や海のごみ削減に向けた提言活動を行う。
- ・ホームページ、Facebook を随時更新し、情報を発信する。

## 5. 組織運営

- ・事業計画を検討するための理事会および総会を開催する。  
その他必要に応じて、理事会を開催する。基本的にはEメールで連絡する。
- ・賛同する個人・団体の会員を増やし、活動を広める。

### ■主なスケジュール(2019年度)案 ～予定～

4月	「水辺のごみ見つけ！」活動開始（11月末まで）
5月	・15日(水) 理事会
6月	・3日(月) 減プラスチック社会提言書を環境省等に提出 ・24日(月) 川ごみ削減学習プログラム検討会 ・24日(月) 総会
7月	・未定 学習プログラム(1)クリーン活動(滋賀県)
8月	・6-9日(火-金) 下水道展 NPO コーナーに出展 ・未定 学習プログラム(2)クリーン活動(山梨県) ・30日(金) 学習プログラム(3)クリーン活動(東京都)
9月	
10月	・5-6(土日) 第12回いい川・いい川づくりWSに参加(滋賀県) ・19(土)学習プログラム(4)クリーン活動(神奈川県)
11月	・9日(土) 第5回川ごみサミット(予定) ・10日(日) 川ごみゼロの日
12月	「水辺のごみ見つけ！」集計、とりまとめ
1月	・ジャパンフィッシングショーで発表(未定)
2月	学習プログラムの公開
3月	